

日本地理提綱

佐久間剛藏著
二

館新書會育教本日大

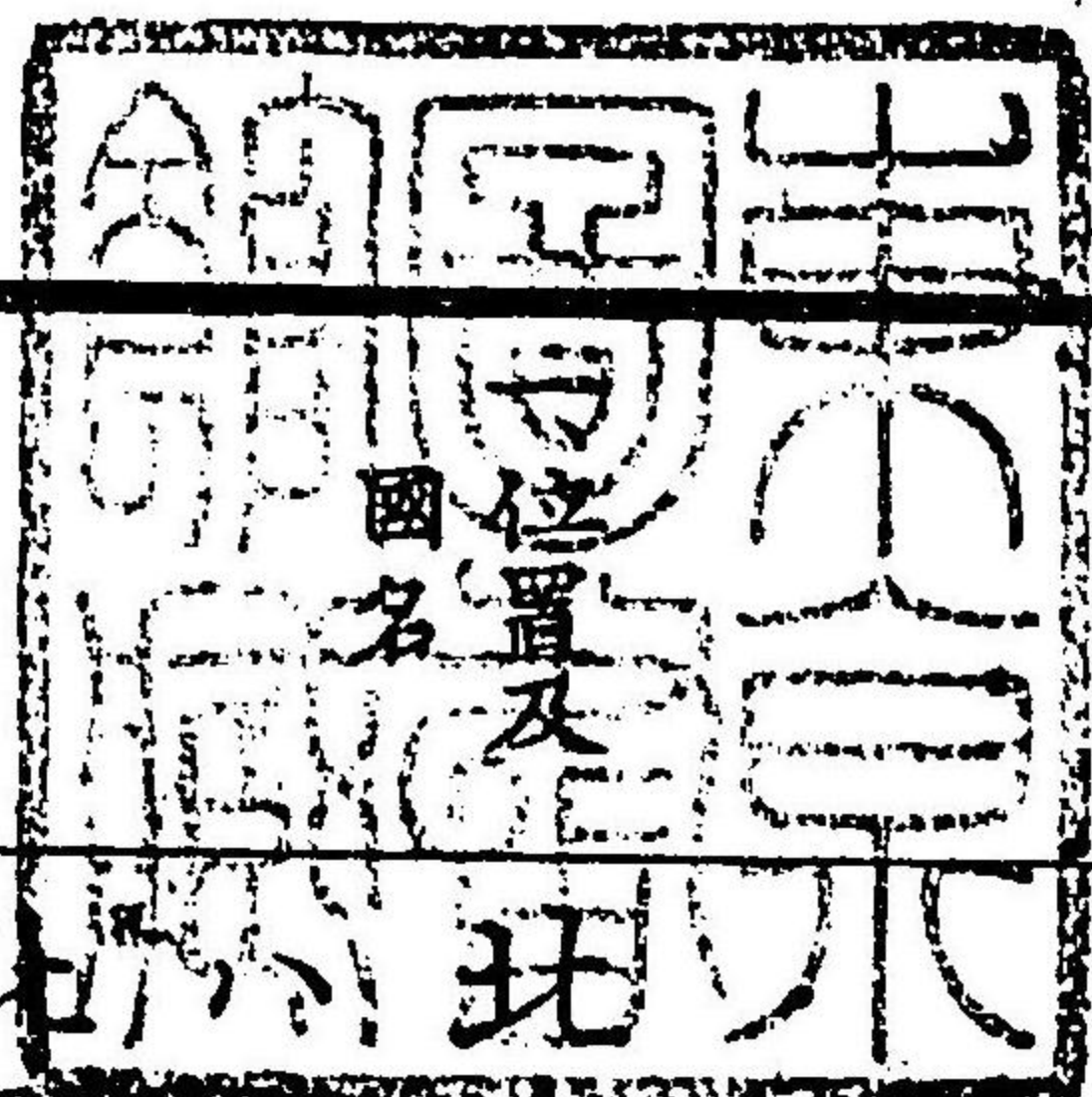
一		三
○		
二册	六號	四架
		一函

特31

457

明治二十年五月二十七日内務省交付ノカケ

特31
457



日本地理提綱卷之二

佐久間剛藏 著

北海道

北海道ハ東山道の北に位す中に十一國あり曰
く渡島後志膽振石狩天鹽日高十勝釧路根室
北見千島

ニ地勢

山ハ概高く聳之川ハ多くハ迅く奔れり全道中
山の最大なるものハ石狩十勝後方羊蹄の三大
嶽よりて山脈之より四出せり川の大なるもの

附説

北海道ハ舊と蝦夷人の住居せし地方として本島の人ハ多く其西南部に住居せり明治二年始めて一道十一ヶ國として開拓使を置き明治十五年二月開拓使を廢して函館札幌根室の三縣を置れたり明治十八年十二月函館札幌根室の三縣を廢し更に北海道廳を置き全道の施政並に開墾授産の事務を統理せしむ

渡島國

(一)境界數 北ハ後志膽振東西南ハ海に至る中に七郡あり
(二)地勢 兩岬東西に突き出で、三面共に海を受く

(三)岬 國の東南端と惠山と云ひ西南端と白神岬と云ふ陸奥の龍飛岬と相對し其間と松前海峽とす

(四)山 遊樂部嶽ハ西北隅に聳之横津嶽ハ中央に聳ゆる高山あり其他惠山大川嶽駒嶽の噴火山あり

(五)川 有川ハ源を北方の山中に發し南に流れて海に

箱館之港



北海道開拓史 卷之二 光緒二十九年

入る

(六)都邑
箱館ハ有川河口の東岸にありて人口凡二萬八千市街繁盛本道第一の都邑あり且箱館港ハ五港の一にして東南ノ山を帯び能く風浪を避け舟泊極めて安穩にして運輸よよろし其他福山江刺ハ共に碇泊の便あり

(七)物産
物産ハ鱒、鮭等あり

後志國

(一)境界
東ハ膽振、石狩南ハ渡島、膽振西北ハ海ニ至る中に十七郡あり

(二)地勢
海岸九十里神威崎より北ハ正北に向へり

(三)島
奥尻島ハ西南海中にあり

(四)岬
積丹岬ハ極北の岬端あり

(五)山
積丹嶽ハ極北に聳之雷電山ハ中央に聳ゆ

(六)川
後志川ハ膽振より來り國中を貫き西流して海に入る利別川も亦膽振より來り南方を貫き西流して海に入る

(七)都邑
小樽ハ東北瀕海の地にして繫泊の良港あり壽都ハ後志川の南にして碇泊の便あり

(八)物産
物産ハ木材、石筆等あり

膽振國

(一)境界 東ハ日高西ハ後志南ハ渡島及海北ハ後志石狩
郡數 に至る中に八郡あり

(二)地勢 東ハ大洋に向ひて日高に亘り西ハ内海を抱く
南岸の中央に一岬ありて西に向ふ之を繪鞆岬

(三)岬灣 と云ふ此より西ハ渡島と相對して一大灣をな
す之を内浦と云ふ

(四)山 有珠嶽ハ南方瀕海の地に聳ゆる噴火山にして
西北に昆保嶽あり東北に白老山あり

(五)川 遊樂部川ハ源を渡島の遊樂部嶽に發し東流し

て海に入る鷲川ハ東方の山中より發し長流別
川ハ中央の山中より發し共に西南流して海に
入る

(六)湖 支笏湖ハ白老山の東に在り下流ハ千歳川と為
り東に流れ北に折れて石狩に入り石狩川に會
す洞爺湖ハ有珠嶽の東長流別川の西に在り湖
水冬時と雖も氷結すること少し其下流ハ長流
別川に合す

(七)都邑 室蘭ハ南岸の中央に在りて繫泊の良港あり有
珠ハ長流別川の西にして碇泊の便あり

(ハ)物産 物産ハ脛膈臍帆立貝瑪瑙等あり

石狩國

(一)境界 東ハ釧路北見南ハ膽振十勝西ハ後志及海北ハ天塩に至る中に九郡あり

(二)地勢 國の中央ハ平坦數十里本道第一の平野とす

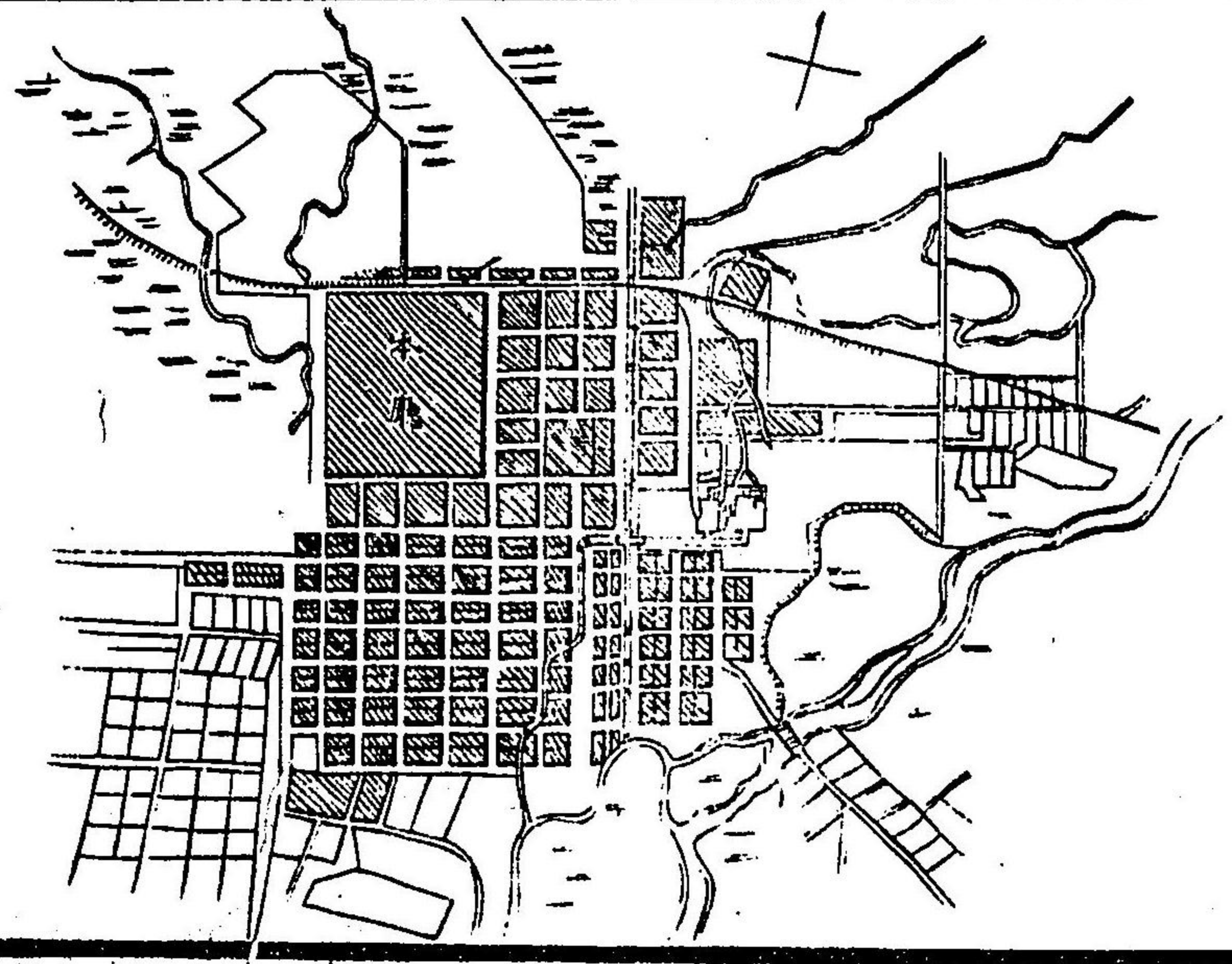
(三)山 石狩嶽ハ東方に聳之夕張嶽ハ日高膽振の界に在り

(四)川 石狩川ハ源を石狩嶽に發シカモイコタンニ至テ瀧とある下流西に赴き國中を貫流シて海ニ注ぐ全道第一の大河ヨリて下流舟楫の利亦少

(五)都邑

からび且鮭鱒魚の漁最も盛あり一水石狩嶽の北方に發シ天塩に入る之を天塩川とす
札幌ハ國の西南隅石狩川の西南に在りて人口凡一萬市街繁盛北海道廳あり此地より小樽幌内に通ずる鐵道ありて交通最も便あり石狩ハ

札幌市街圖



(六)物産 石狩川河口の西岸に在りて碓泊の便あり
物産ハ鮭鱒等あり

天鹽國

(一)境界 東及北ハ北見南ハ石狩西ハ海に至る中に六郡
郡數 あり

(二)地勢 東西兩地に分れて天鹽川の沿岸に平野あり

(三)山川 辨花片山ハ國の東北に聳え天鹽川ハ天鹽より
來り國中を縦斷して海に入る

(四)都邑 増毛ハ西南隅瀕海の地にして繫泊に便あり其
東北ヨ留萌あり

(五)物産 物産ハ鮭昆布等あり

日高國

(一)境界 東北ハ十勝西ハ膽振南ハ海に至る中に七郡あり
郡數

(二)地勢 東北ハ群山相圍めども南ハ直ヨ大洋ヨ向ふ

(三)岬 襟裳崎ハ國の東南に斗出せる岬角あり

(四)山 神威山ハ北方十勝の界に在り

(五)川 新冠川滌退川ハ共に十勝州界の山中に發源し
厚別川ハ西北の山中より發し各西南流して海
に入る

(六)都邑 浦河ハ東南瀕海の地ニテ其東南と幌泉とハ

碓泊の便あり

(七)物産 物産ハ昆布魚類等あり

十勝國

(一)境界 東ハ釧路北ハ石狩西ハ日高南ハ海に至る中に

郡數 七郡あり

(二)地勢 海濱平坦ニテ港灣多く河岸ハ平地多シ

(三)山 十勝嶽ハ釧路石狩の境に屹立シ石狩の石狩嶽

と相對シ竿呂嶽ハ西北石狩の境ニ聳ユ

(四)川湖 大津川ハ元十勝川と稱シ源と十勝山脈に發シ

東南流シて海に入る支流と十勝川と云ふ東に

湖沼數多あり

(五)都邑 國中都邑と稱レべきものなシ

(六)物産 物産ハ石炭魚類等あり

釧路國

(一)境界 東ハ根室北ハ北見西ハ十勝石狩南ハ海に至る

郡數 中に七郡あり

(二)地勢 群山其北を圍ミテ兩大川並び流ル、こと三十

餘里

(三)山 阿寒嶽ハ兩嶽高く聳エテ國の中央に雙立セリ

(四) 川湖

東と雄阿寒と云ひ西と雌阿寒と云ふ
阿寒沼ハ雄阿寒雌阿寒兩嶽の間に在り下流を
阿寒川と云ふ雄阿寒嶽の東北に屈斜路沼あり
下流ハ南流して阿寒川に會れ之を久壽里川と
云ふ

(五) 都邑

厚岸ハ東南瀕海の地に在りて繫泊の良港あり
釧路ハ南方に在りて碇泊の便あり
物産ハ昆布牡蠣黒水晶等あり

根室國

(一) 境界

西及南ハ釧路西北ハ北見東ハ海ヨ至り南北兩

郡數

角斗出して千島に對れ中に五郡あり

(二) 地勢

大なる海灣を抱きて東洋上に群島相並ぶ

(三) 島海

水晶島ハ納沙布岬の東北海中にあり其間と瑤瑁峽と云ふ

岬

瑤瑁峽と云ふ

(四) 岬

東南の岬角を納紗布岬と云ひ其北の岬角を野

付岬と云ふ

(五) 山

目梨嶽ハ國の北方に在り

(六) 川

西別川ハ源を釧路に發し國中を貫き東に流れ

て海ヨ入る

(七) 沼

東南瀕海の地に二沼あり東に在るを楓蓮沼と

云ひ西に在ると畝間沼と云ふ楓蓮沼ハ畝間沼の下流と容れて海に通ず

(八) 都邑

根室ハ本道東北の要路に當り繫泊の便あり

(九) 物産

物産ハ昆布魚類等あり

北見國

(一) 境界

郡數

西ハ天塩南ハ釧路東南ハ根室西及北ハ海に至り宗谷海峡と隔て樺太_ニ對す中に八郡あり

(二) 地勢

蝦夷海の沿海大約一百里大率平坦_ナりて港灣_ナる

(三) 島

濃斜布崎の西南海中に利尻島及礼文島あり

(四) 岬

國の西北に二岬あり西よあると濃斜布崎と云ひ東にあると宗谷岬と云ふ魯西亞の樺太と相對す其間を宗谷海峡と云ふ

(五) 山

斜里嶽ハ東南にありて宗谷嶽ハ空谷岬の南にあり

(六) 川

常呂川ハ源を石狩の山中に發し東北流りて海に入る富別川ハ天塩の山中に發し北流りて海に入る

(七) 湖沼

サルマ湖ハ南方瀕海の地に横たはり其東南に網走沼能取沼あり

(八) 都邑 宗谷ハ宗谷岬の西

南にして繫泊の便あり

(九) 物産 物産ハ水豹熊羆牡

蠣等あり

千島國

(一) 境界 根室の東北海中に

あり數多の島嶼と合せて國をなす其もつとも大なるも

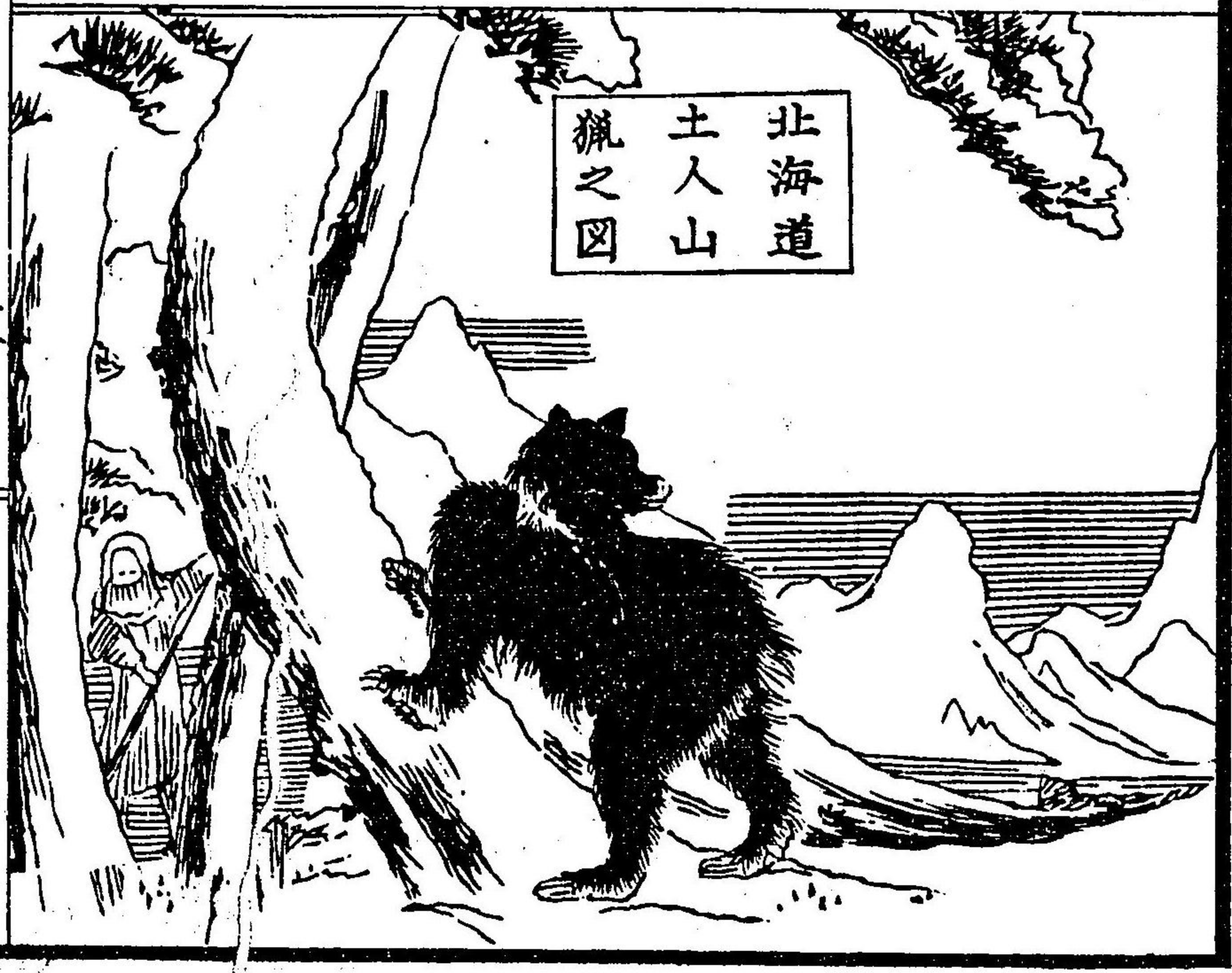
北海道 土人漁業之図



(二) 地勢

のを擇捉島とす東北ハ群島相連ありて魯西亞の堪察加に至る中に九郡あり 根室灣内より東北に亘りて三百里の間島嶼を列す即ち太平洋と蝦夷海との經界と為す

北海道 土人山獵之図



(三) 群島

ころあり

擇捉島の西南に在る島嶼を國後、色丹の兩島と
一東北に羅列せるを得撫群島とす其占守島ハ
我國最北の一島にして魯西亞と久留里海峡を
隔つ其南ハ即ち堪察加あり

(四) 岬

計羅武威、濃津江登の兩岬ハ泊の東西に斗出
根室の野付岬と相對す

(五) 山

鷄冠嶽ハ擇捉島の西南に在り

(六) 川

藍取川ハ擇捉島の東北に在りて西北に流れ海
に入る

(七) 郡邑

泊ハ國後島の西南瀕海の地にして碇泊の便あ
り

(八) 物産

物産ハ黒狐、獵虎、鯨等あり

北陸道

一、位置及

國名

北陸道ハ東山道の西北に位す中に七國あり曰
ハく若狹、越前、加賀、能登、越中、越後、佐渡

二、地勢

一帶の山脈東山道の境に亘り加賀、越中の間に
至て白山、立山とある河流ハ大率源を東山道に
發して海に注ぐ其大なるもの越後に信濃川あり

三、地味

大河の近傍及越前、越後最も肥沃にして五穀桑麻を耕種し、越中の海岸は肥確相半ばり、加賀は砂磧多くして耕種に適せず。

四、漁業、養蠶

瀕海の地は居民多く漁獵を事とすれども、冬時波荒くして其利に乏し、養蠶の業は各地一般に之を勤む。

五、氣候

氣候は大率寒冷にして、越後近傍は冬時降雪極めて多く、人馬共に跡を絶つに至る。

若狭國

(一)境界

東は越前、西は丹後、南は近江、丹波北は海に至る。

郡數

中に三郡あり。

(二)地勢

最西の小國にして、丹波、丹後、近江に包まれる小濱灣あり。

(三)山

青葉山は丹後の界に聳ゆ。

(四)川、湖

北川の源を近江に發し、南川を合せて海に入る。東北に三方湖あり、三湖相接し、捕魚の利あり。

(五)都邑

小濱は北方瀕海の地にして、魚網の利多く、此地又繫泊の良港あり。此より西は岬灣出入すれども、船舶の泊すべき所あり。

(六)物産

物産は生絲、繭、絹、硯材等あり。

越前國

(一)境界 東北ハ加賀東南ハ美濃南ハ近江西ハ若狹西北ハ海に至る中に八郡あり

(二)地勢 全國概ネ山にして西隅の大灣と敦賀灣と云ふ東北安治川の下流に就きて數里の平地あり

(三)岬 越前岬ハ西端にして瀕岸亂石多し

(四)山野 荒島嶽高く國の東南に聳之西北に塚原野あり大競山ハ北隅に在りて南鷲嶽に連あり雙峰競ひ立つ西南の一隅ハ木芽嶺の高山其屏障と為せり

(五)川

九頭龍川ハ源を美濃の界に發し鷲嶽の南麓と過ぎ足羽日野の諸川に會し安居川とあり西北流して海に入る舟楫の便あり

(六)湖

北瀉入江ハ國の西北隅にありて北海に通ず福井ハ足羽川に跨がり人口九四萬一千市街繁盛福井縣廳あり

(七)都邑

敦賀ハ木芽嶺の北方にありて北國の良港あり北陸諸國の貨物此の地に輻輳し殊に近江の湖北に通ずる瀛車あるを以て頗る繁盛あり坂井武生ハ其繁盛敦賀より亞ぐ

(ハ)物産 物産ハ紙類、奉書、紬、及雲丹等あり

加賀國

(一)境界 西南ハ越前東ハ飛騨越中北ハ能登西北ハ海に
至る中に四郡あり

(二)地勢 山岳相重なるも海濱ハ平坦にして岬角島嶼を

(三)山 白山ハ越前、美濃、飛騨に跨がる高山にして全峰

の白雪四時消えぬ故に
此名あり釋迦嶽ハ東南
隅に聳之大日山ハ越前

白山之圖



(四)川

に跨がれり

手取川ハ源を白山に發
し遙く國中を流れて海
に入る犀川ハ東南の山
谷より發し西北流して海
に入る共に鮭の産あり

(五)湖

河北瀉ハ國の西北に在
り木場瀉、柴山瀉の二水
を容れ北注して海に入
る



(六)都邑 金澤ハ河北瀉の南ヨありて犀川に跨がり人口
 凡十一萬石川縣廳あり其繁盛尾張の名古屋ヨ
 亞ぐ其他小松大聖寺ハ各人口一萬以上あり
 (七)物産 物産ハ加賀絹九谷焼杉原紙等あり

能登國

(一)境界 東南ハ越中加賀に接し餘ハ皆海に至る中に四
 郡あり
 (二)地勢 海中の半島にして東南海中に七尾の大灣あり
 (三)灣島 七尾灣ハ國の東方ヨありて灣中に能登島あり
 (四)岬 球洲岬ハ國の東北端三岬の総稱にして岬前ハ

岩礁隱現相列あり海濤極めて奔激にして北海
 第一の危険とす

(五)山 三國嶺ハ加賀越中に跨がり寶達山其脈を兼ね
 て最も峻秀あり石動山其東に聳えて越中に跨
 がる

(六)川 羽咋川ハ寶達山の東麓より發し北流して海に
 入る

(七)都邑 七尾ハ七尾灣の東南岸にして繫泊の良港あり
 之に亞ぐものを輪島とす

(八)物産 物産ハ酒漆器等あり

越中國

(一)境界 東ハ越後及信濃南ハ飛驒西ハ加賀西北ハ能登
郡數 北ハ海に至る中に四郡あり

(二)地勢 高山大河相列れども海濱ハ平坦あり

(三)山 立山ハ國の東南に聳ゆる高山にして北に劔嶽
あり南に藥師嶽、鷲羽嶽ありて飛驒、信濃の界に
跨がる

(四)川 射水川ハ白川の下流にして神通川ハ宮川の下
流あり共に飛驒より來り國の中央を横斷し北
流して海に入る黒部川ハ鷲羽嶽に發し常願寺

(五)都邑 川ハ藥師嶽に發し共に北流して海に入る灌漑
の利あり

富山ハ神通川下流の東に在りて人口九四萬八
千市街繁盛富山縣廳あり高岡ハ射水川の西に
ありて繁盛富山に亞ぎ新湊、魚津亦之に亞ぐ新
湊ハ射水川の河口にして繫泊の便あり
(六)物産 物産ハ藥品、紙類、銅、鉄、諸器等あり

越後國

(一)境界 西ハ越中西南ハ信濃南ハ上野東ハ岩代東北ハ
郡數 羽前西北ハ海に至る中に七郡あり

(二)地勢

北陸中の大國にして東南ハ連山相並べども中央以北ハ平野大約三十里海濱ハ一百里に亘れり

(三)山

妙高山ハ信濃の界に聳ゆる噴火山よりて蓮華山ハ越中に跨がる大嶽あり此山ハ許多の属峯ありて延袤數里に亘る衆鞍嶽の噴火山其一たり

(四)川

信濃川ハ信濃より來り魚沼川及阿賀川の支流と合せて海よ入る阿賀川ハ岩代より來り福島潟の下流と合せ西北に流れて海よ入る共一舟

越後の河北
山ト云フ也
ノ多

(五)都邑

楫の便魚網の利あり殊ニ河北潟ハ捕魚の利最も多し

(六)物産

新潟ハ信濃川の西岸にありて人口凡三萬七千市街繁盛新潟縣廳あり新潟港ハ五港の一にて北海第一の巨港たり然れども水浅きが為に大船を泊れること能はず
物産ハ縮布精好平絹生蠟瑪瑙等あり
佐渡國

(一)境界
郡數

越後の正西十一里にありて四方皆海あり中に三郡あり

(二)地勢 全島の周回五十里にて越後の海上十一里にあ

り

(三)岬 國の東北端と彈岬と

南端と澤崎と東を濡

木岬と西を春日岬と

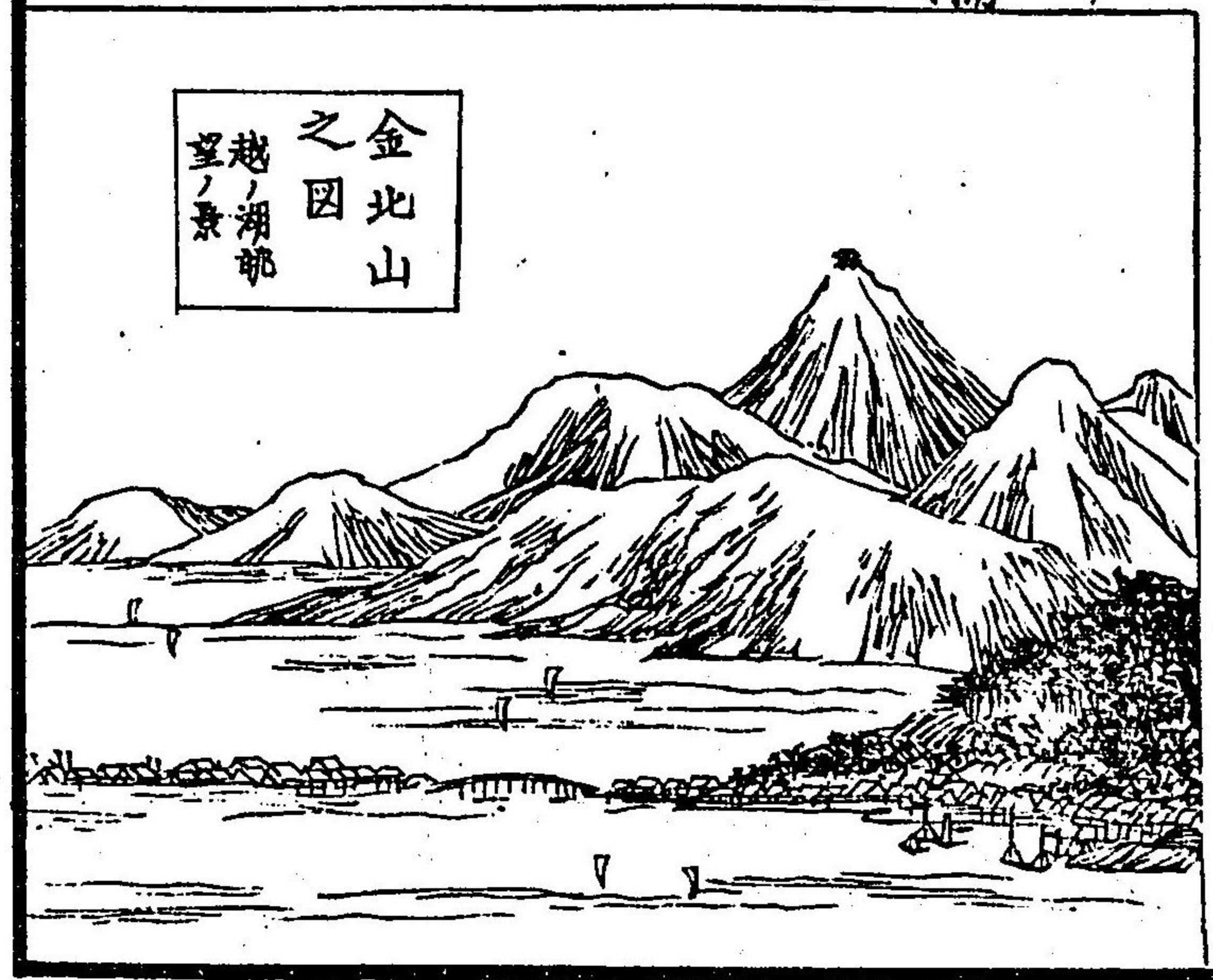
す

(四)山 金北山ハ中央に聳ゆる

高山として金銀を産出

すること我が國の第一

たり



(五)湖川 加茂湖ハ東方瀕海の地にありて下流海に通ず

國府川其西に在り

(六)都邑 相川ハ西方瀕海の地に在り

(七)物産 物産ハ瑪瑙細工魚類等あり

山陰道

一位置及 山陰道ハ畿内の西に位す中に八國あり曰ハク

國名 丹波丹後但馬因幡伯耆出雲石見隱岐

二地勢 畿内及北陸道の山脈山陽道の境に亘り伯耆に

至りて大山とある河湖の大なるもの石見に江

川あり出雲に宍道湖あり

三、漁業、礦業 瀕海の地ハ居民多く漁獵を事とすれども冬時ハ波荒くして其利に乏し而して採礦の業ハ各地皆行ハる

四、地味 地味ハ大率硃礫にして米穀に適せざれば惟桑茶麻綿等の耕種に可あり

五、氣候 氣候ハ大率寒冷にして冬時降雪多し

丹波國

(一)境界 東ハ山城東北ハ近江西ハ但馬西南ハ播磨西北ハ丹後南ハ攝津北ハ若狹に至る中に六郡あり

(二)地勢 四境の山岳ハ國中に亘り水流ハ三方に分流す

(三)山 鬼城嶽ハ丹後に跨がる高山あり

(四)川 和知川ハ源を東北隅に發し北流して丹後よ入る之を由良川の上流とす保津川ハ近江の界より發し屈曲して山城に入る之を桂川の上流とす西に大蛛、佐治の二川あり相會して加古川とあり播磨に入る皆捕魚の利あり

(五)都邑 龜岡ハ東南隅にあり京都を距ること九六里運輸の便あり

(六)物産 物産ハ柿栗綿布等あり

丹後國

(一)境界 東ハ若狹西ハ但馬南ハ丹波北ハ海に至る中に五郡あり

(二)地勢 國中山重りて中央の海灣と與佐海と云ふ

(三)岬 經岬ハ北出の大岬にて巨岩直立し海潮極めて奔激あり與佐海ハ東方の海灣にして中に沙洲あり之を天橋立と云

天橋立之風景



ふ蒼松一帯並列すること一里其端海岸に對し恰も長橋を架くるが如し即ち日本三景の一なり

(四)山 千丈嶽ハ即丹波の鬼城嶽にして南境に跨がり

足占山其西北にありて北海行舟の望標とある由良川ハ丹波より來り北流して海に入る

(六)都邑 宮津ハ由良川の西北に在りて繫泊の良港あり舞鶴ハ東境に在りて亦繫泊の便あり

(七)物産 物産ハ縮緬紙類漆蠟等あり 但馬國

(一)境界 東ハ丹波、丹後、西ハ因幡、南ハ播磨、北ハ海に至る
 郡數 中に八郡あり

(二)地勢 全國概ネ山にして海岸に及びまづあり平地あり

(三)山 冰山ハ因幡、播磨、美作に跨がり、妙見山高く中央に聳之、山中杉の良材を出す、南境に生野の銀山あり

(四)川 朝來川ハ國の南方に發源し、八木、養父の諸川を合せ北流して海に入る、漕漑、魚網兩ながら其利あり、一水生野、銀山の南より出で、播磨に入る

(五)都邑 之と市川とす
 出石ハ朝來川の北にありて豊岡ハ東岸に在り
 (六)物産 物産ハ紙類、海草、牛等あり

因幡國

(一)境界 東ハ但馬、西ハ伯耆、南ハ播磨、美作北ハ海に至る
 郡數 中に八郡あり

(二)地勢 群山相圍ミ中央に平地あれども港灣に乏し

(三)山川 那岐山ハ美作の境に聳之、千代川ハ源を南方に發し北流して海よ入る

(四)都邑 鳥取ハ千代川河口の東よ在りて人口九三萬七

千市街繁盛鳥取縣屬あり

(五)物産 物産ハ漆蠟等あり

伯耆國

(一)境界 東ハ因幡西ハ出雲南ハ備後備中、美作北ハ海に

郡數 至る中に六郡あり

(二)地勢 全國概大山の麓にて沿海二十里島嶼岬角あり

(三)山 大山ハ南方に聳え船通山ハ出雲に跨がれり

(四)川 日野川ハ西南隅に發源し迤邐國中を貫流して

海に入る其一派を分つもの之を米川と云ふ境
浦の西に至り海に入る小流あるども灌漑の利

多し

(五)都邑 米子ハ西北隅に在り其西北長岬の盡頭と堺浦

と磯泊の便あり

(六)物産 物産ハ木綿藥草等あり

出雲國

(一)境界 東ハ伯耆西ハ石見南ハ備後北ハ海に至る中に

郡數 十郡あり

(二)地勢 國中ハ山岳相重ありて北方に湖水内海相並ぶ

(三)岬 國の西北端と追石鼻とす巖礁碁布して波浪險

惡あり其東に十六島鼻あり海苔を産す

(四)山 弥山ハ西北隅に聳之琴引山ハ石見の境に在り

(五)川 大川ハ源を船通山に發し西北に赴き東に流れ

て宍道湖に入る國中の諸川ハ水浅くして舟楫

の便に乏し

(六)湖 中海ハ東北の海灣よりして西に接するを宍道湖

とす風光佳絶にして魚鰕の利最も多く松江の

鱸魚世に名あり

(七)都邑 松江ハ宍道湖の東北岸に在りて人口九三萬八

千市街繁盛島根縣廳あり杵築ハ西北瀕海の地

よりして出雲大社あり

(八)物産 物産ハ生蠟又參蜜柑等あり

石見國

(一)境界 東ハ出雲東南ハ備後南ハ安藝周防西ハ長門西

北ハ海に至る中に六郡あり

(二)地勢 郡數 全國概山谷にして沿海四十里亦平地少あり

(三)山川 三瓶山ハ出雲に跨がる高山にして西境を限れ

り江川ハ備後の界より來り國中を貫流して海

に入る年魚の産あり

(四)都邑 濱田ハ西北瀕海の地にして碇泊の便あり之に

亞々と津和野とす外浦港ハ濱田の北に在りて

(五)物産 北海の佳港たり
物産ハ紙、麻、鉄等あり

隠岐國

(一)境界 出雲の正北十一里餘に在りて北の一島と島後と云ひ南の三島と島前と云ふ中に四郡あり

(二)地勢 四島相並びて出雲の海上十餘里に列れり

(三)岬 島後の北端と白島鼻と云ふ

(四)山川 大満寺峯ハ島後の東方に聳之川ハ皆小にして

記するに足るものあり

(五)物産 物産ハ海草、牛馬等あり

山陽道

一、位置及 山陽道ハ山陰道の南に位す中に八國あり曰ハ
國名 く播磨、美作、備前、備中、備後、安藝、周防、長門、

二、地勢 一帶の山脈山陰道の界に亘り河流大率源を此
に發して内海に注ぐ山ハ高くして峻きもの

少く川ハ大ならずれども運漕便利なるもの多

し且其風景に富めることハ他の諸道に冠たり

播磨の南に在る海を播磨洋と云ひ備中の南に

在ると水島灘と云ひ周防長門の西に在ると響

灘と云ふ

三、海洋

四地味

地味ハ大率肥沃にして安藝長門と碓碓とす

五漁業製
鹽

瀬海の地ハ居民多く漁獵製鹽と業とす製鹽ハ播磨周防殊に名あり

六氣候

本道ハ山脈を北に内海を南にす故に氣候大率温暖よして人身に適す

播磨國

(一)境界

郡數

東ハ攝津西ハ備前美作北ハ因幡但馬東北ハ丹波南ハ海に至る中に十六郡あり

(二)地勢

國境に山多きも中央より海濱ハ大率平坦あり笠形山ハ北方に聳之加古川ハ丹波より來り市

(三)山川

川ハ但馬より來り共に南流して海に入る年魚の産あり其西に楯保千種の諸川あり

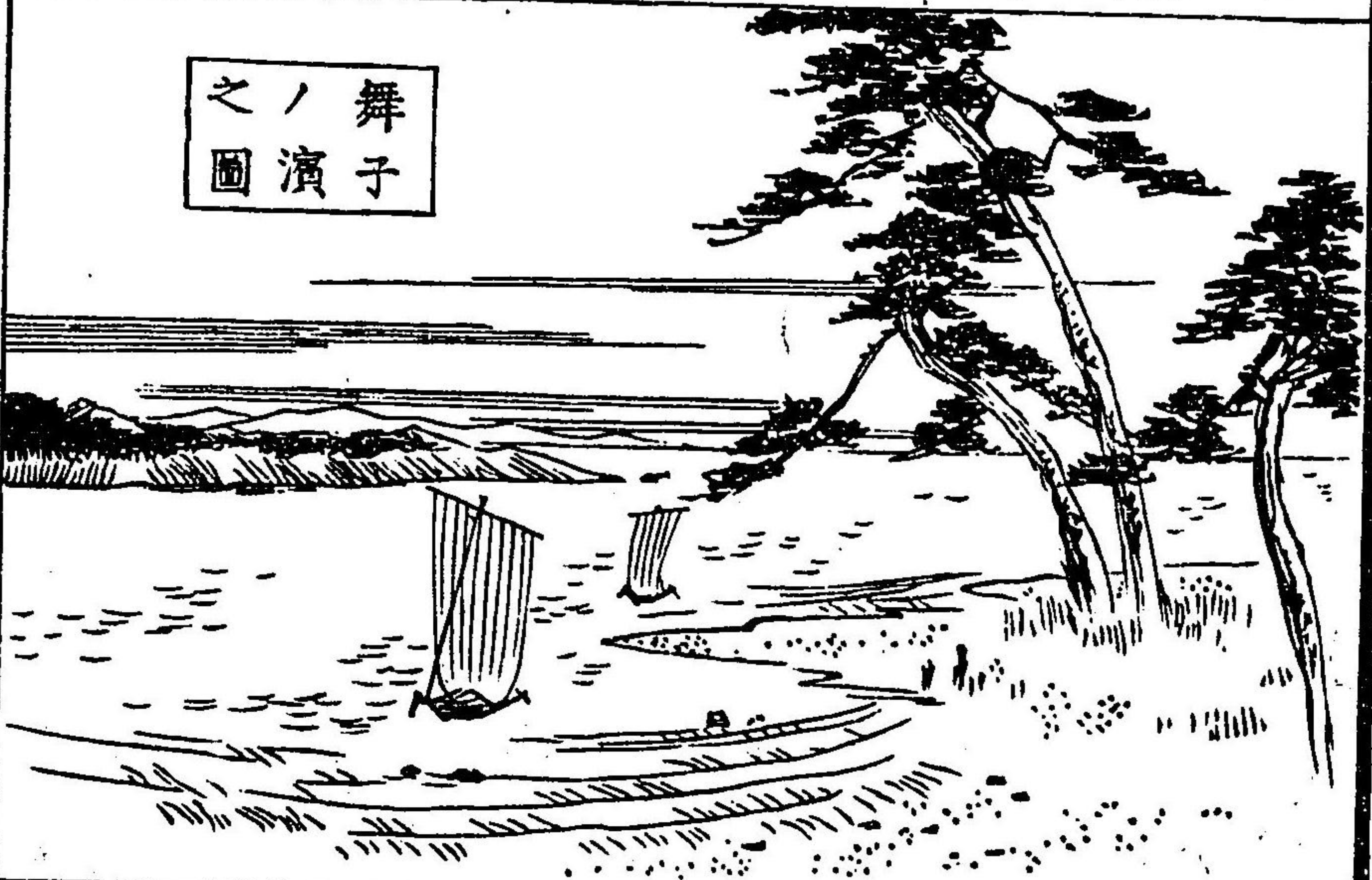
(四)都邑

姫路ハ市川の西に在りて市街繁盛あり明石ハ東南隅に在りて東須磨津に接し舞子濱の勝地あり

(五)物産

物産ハ革細工明石縮陶

舞子濱之圖



器等あり

美作國

(一)境界 東ハ播磨西及北ハ備中伯耆因幡南ハ備前ヨ至
郡數 中ニ十二郡あり

(二)地勢 山谷相重あり二川共に南ヨ流れて備前ヨ入る
蛭山ハ伯耆の界に在リ津山高田の二川ハ共に

(三)山川 源を北方に發シ東南流シて備前に入り東大川
西大川とある高田川の上流ヨ神庭瀑あり

(四)都邑 津山ハ國の中央津山川の北岸ヨあり
物産ハ雲齋木綿紙類等あり

備前國

(一)境界 東ハ播磨西ハ備中北ハ美作南ハ海に至る中に
郡數 八郡あり

(二)地勢 兩大河南流シて兒島灣に入る海上ハ島嶼多シ
熊山ハ國の中央に聳之東大川西大川ハ共ヨ美

(三)山川 作ヨリ來り南流シて海ヨ入る東大川ハ即ち津
山川の下流ヨシテ西大川ハ高田川の下流あり

此二大河ハ國の東西を環ると以て運漕灌漑兩
方ヨリ其利を得たり

(四)都邑 岡山ハ西大川河口の兩岸ヨ在リテ人口九三萬

(五)物産 五千市街繁盛岡山縣屬あり
物産ハ生綿陶器刀劍等あり

備中國

(一)境界 東ハ備前西ハ備後北ハ伯耆美作南ハ海を隔て
、讃岐に對す中に十一郡あり

(二)地勢 全國山多く海上ハ備後に亘りて水島灘と云ふ

(三)山 鷄足山ハ東北ヨ峙り吉岡山の銅坑ハ西方にあ

り又北方の山中に鍾乳竇あり竇内空濶ヨリて
巖石奇状とあせり

(四)川 大川ハ伯耆の境ある山中より發し南流して海

ヨ入る其上流を高梁川と云ふ

(五)都邑 高梁ハ鷄足山の西南高梁川の東岸ヨ在り玉島

笠岡ハ碇泊の便あり

(六)物産 物産ハ礦物綿等あり

備後國

(一)境界 東ハ備中西ハ安藝北ハ伯耆出雲西北ハ石見南

郡數 四郡あり

ハ海に至り群島相連ありて伊豫に接す中に十

(二)地勢 山谷相重ありて兩地に分れ水流ハ三方に分流

す

(三)山 御神山ハ中央に在りて其東北に美古登山あり

東北の郡中ハ鉄坑多く採出の量諸國に冠たり

(四)川 蘆田川ハ安藝の界より發し迤々東南に流れて

海に入る

(五)島 因島ハ西南海中に在り

(六)都邑 福山ハ蘆田川の東に在り鞆津ハ東南隅に在り

其西北を尾道とす共に繫泊の便あり

(七)物産 物産ハ壘表銘酒等あり

安藝國

(一)境界 東ハ備後西ハ周防北ハ石見南ハ海に至る中に

郡數 八郡あり

(二)地勢 山岳相並びて水流ハ南

北に分れ流る島嶼多し

(三)山 鷹巢山ハ東方に聳之鬼

城山ハ周防に跨がれり

(四)川 大田川ハ源を西北に發

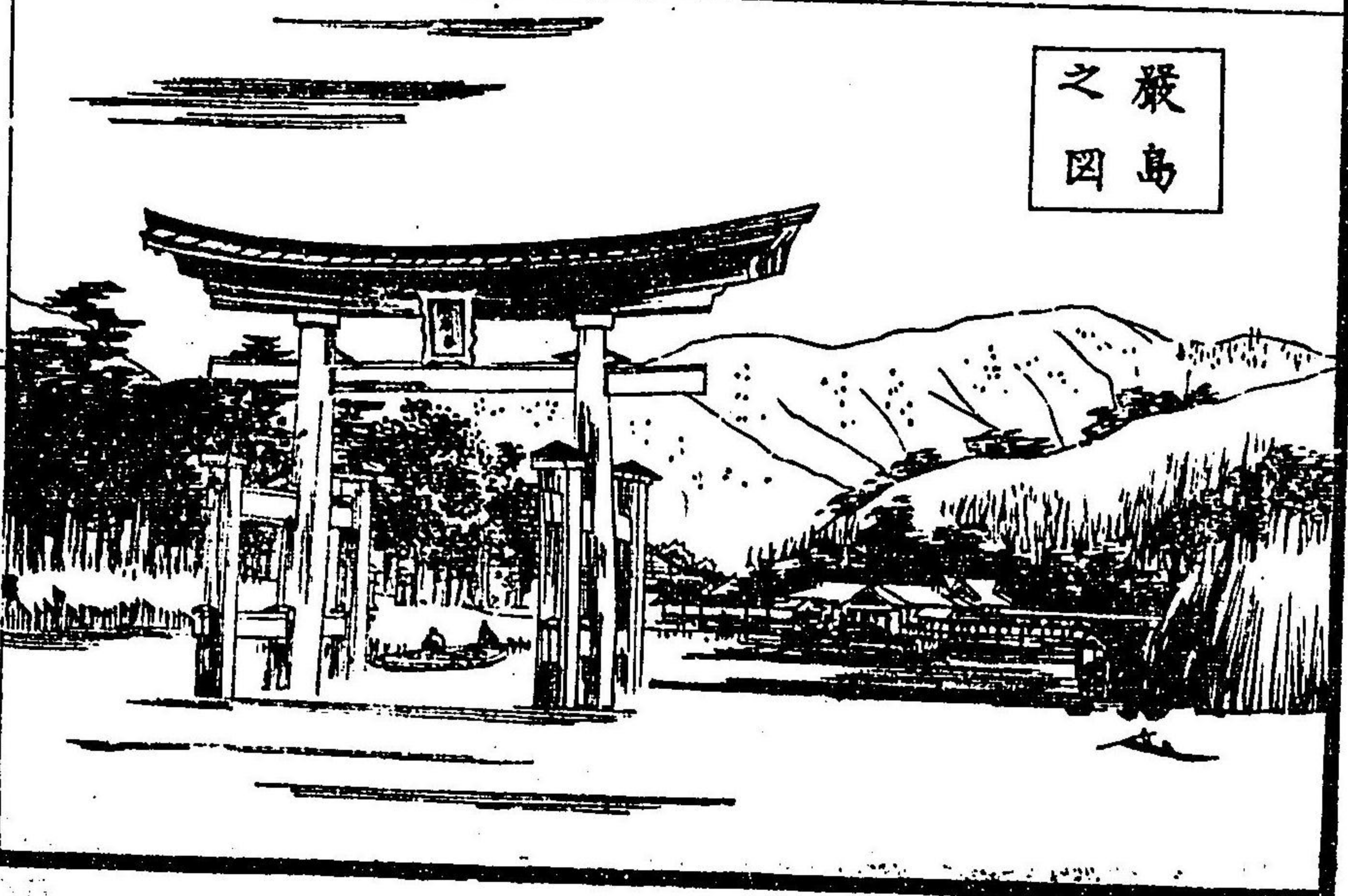
し東に折れ南に流れて

海に入る吉田川ハ石見

の界ある山中より發し

迤々東北に流れ備後の

嚴島之四



界に沿ひて石見よ入る之を江川の上流とて皆年魚の産あり

(五)島

南海中に群島あり其大なるもの一島三名に分かる瀬戸島渡子島倉橋島とす其他能美島嚴島等あり嚴島に嚴島神社あり廊殿の構築ハ崖に倚り水よ架し潮満つれば水上に浮ぶが如し即ち日本三景の一あり

(六)都邑

廣島ハ大田川東派の西岸に在り山陽の一大都邑にして人口凡七萬七千市街繁盛廣島縣廳あり

(七)物産

物産ハ木綿紙類蠟等あり

周防國

(一)境界

東ハ安藝及海西及北ハ長門石見南ハ海よ至る中よ六郡あり

(二)地勢

全國山重ありて港灣多し

(三)島海峡

國の東南海中に群島あり其大なるものを大島とす其間を大島瀬戸と云ふ海路の險阿波の鳴戸に亞ぐと云ふ

(四)山川

秘密嶽ハ北方に聳之錦川の源を石見の界なる山中に發し岩國を過ぎて海よ入る舟楫の便あり

り架する所の橋と錦帯橋と云ふ

(五) 都邑
山口ハ其地長門の界ニ近く人口一萬一千市街
繁盛山口縣廳あり之ニ亞々と徳山岩國とす三
田尻ハ南方瀕海の地に在りて碇泊の便あり居
民煮塩と業と其利最も饒
物産ハ縮布縮木綿紙類等あり

長門國

(一) 境界
東及南ハ周防岩見及海西北ハ海ニ至る中に六
郡あり
(二) 地勢
連山中央に亘りて其端ハ九州島と海峡を夾む

(三) 山川	<p>鬼城山ハ西南隅に在り阿武川ハ源を石見の界 ふる山中に發し國中を流れて海ニ入る舟楫の 便あり</p>
(四) 都邑	<p>萩ハ阿武川河口の東に在りて市街繁盛あり赤 間關ハ西南瀕海の地ニ在り市街亦繁盛ありて 繫泊の良港あり</p>
(五) 物産	<p>物産ハ硯材陶器烟草等あり 南海道</p>
(一) 位置及國名	<p>南海道ハ山陽道の南に位す中に六國あり曰ハ く紀伊淡路阿波讃岐伊豫土佐</p>

二地勢

一帯の山脈畿内より來りて紀伊に入り其餘脈淡路島とあり四國よ連あり雲邊寺石槌の諸山とふる河の大ふるもの四國に吉野川あり

三海

紀伊の東南に在る海を熊野洋と云ふ

四地味

吉野川紀伊川の灌漑する處ハ地味大率肥沃にして五穀に適す

五漁業製

鹽

瀕海の地ハ居民多く漁獵製鹽を事とす漁獵ハ紀伊土佐頗る盛にして獲る所鯛鯉鯨等あり

六氣候

氣候ハ山陽道に比すれば一層温暖にして冬時降雪稀あり然れども紀伊伊豫の山間にハ雪多

くして較々寒冷なる所あり

紀伊國

(一)境界
郡數

北ハ和泉、河内、大和、伊勢、東西南ハ海に至る中に七郡あり

(二)地勢

全國概皆山あり大和を包みて南洋の沿海一百里あり

(三)岬

國の南端を潮岬とす海潮急奔あるを以て此名ありと云ふ

(四)山

高野山ハ大和の界に接したる高山にして山上に金剛峯寺あり數多の寺院其邊りに在り大塔

峯ハ中央に聳之属峯連綿して廣袤殆ど十里に亘る那智山ハ其一にして山中に那智瀑あり皇國第一の名瀑にして直下八百四十尺幅百八尺下流二里餘して海に注ぐ熊野洋より遙く之を望むべし

(五) 川

紀伊川ハ大和より來り國中を貫き西流して海に入る熊野川も亦大和より來り北山川に會り東南流して海に入る其他古座日高在田の諸川皆舟楫の便あり紀伊川ハ鯉を産す

(六) 都邑

和歌山ハ紀伊川河口の南岸に在りて人口凡六

(七) 物産

萬一千市街繁盛和歌山縣廳あり之に亞ぐと田邊とす西南に湯崎の温泉あり齊明持統西帝の入浴したまひし所あり和歌浦ハ和歌山の西南にあり風光明媚として其勝日本三景に亞ぐ物産ハ蜜柑蠶綿布炭漆等あり

淡路國

(一) 境界

北ハ播磨東南ハ紀伊西南ハ阿波に對し四方皆海あり中に二郡あり

(二) 地勢

内海の東に横れる大島にして周回三十里三方に海峡を夾きて正南ハ外洋に向ふ

(三) 岬海峡

松尾崎ハ國の北端にして播磨に對す其間を岩屋峽と云ふ東南端を潮崎と西南端を門崎とす

(四) 山川

踰鶴羽山ハ國の南方に在り其脈起伏して南方に亘る洲本川源を山中に發し東流して海に入る

(五) 都邑

洲本ハ洲本川河口の南にあり福良ハ繫泊の便ありて四國に渡るの要津たり

(六) 物産

物産ハ陶器海魚等あり

阿波國

(一) 境界

郡數

東ハ海西ハ伊豫西南ハ土佐北ハ讃岐に至る中に十郡あり

(二) 地勢

(三) 海峡

四國島の東南にて群山の際に一條の大河あり大毛山ハ東北海中に在りて淡路の門崎と一海峡を夾む之を鳴門と云ふ海水旋渦して其聲雷の如し舟人相戒めて危険の所とす

(四) 山

雲邊寺山ハ讃岐伊豫に跨がる高山にして土佐の界に劍山あり

(五) 川

那賀川ハ國の西南に發源し東流して海に入る吉野川ハ土佐より來り北方を流れ別宮撫養等

數派とありて海に入る舟楫の便漁獵の利あり
其兩岸の地ハ多く藍を植う之を國の名品とす
此川ハ四國第一の大河にして四國三郎の稱あり

(六) 都邑

徳島ハ別宮川の北岸に在りて人口九五萬六千
市街繁盛徳島縣廳あり撫養ハ撫養川の河口よ
して碓泊の便あり

(七) 物産

物産ハ藍砂糖鹽索麵等あり

讃岐國

(一) 境界

東及南ハ阿波西ハ伊豫北ハ海に至る中に十一

郡數

郡あり

(二) 地勢

内海に臨み二十餘島相並びて兒島に接す

(三) 島

小豆島ハ東北海中に横たはる石材の産あり

(四) 岬

國の極北端を觀音岬と云ふ

(五) 山

五剣山ハ東北瀕海の地に聳え象頭山ハ西南に
在りて山腹に琴比羅宮あり

(六) 川

香東川ハ南方より發し北流して海に入る

(七) 都邑

高松ハ北方瀕海の地香東川の東に在りて市街
繁盛あり西に當りて九龜あり其西南を多度津
とす碓泊の便あり高松の東方一里許屋島と名

くる半島あり源平の古戰場あるを以て有名なり

(八)物産 物産ハ砂糖、塩、烟草等あり

伊豫國

(一)境界 東ハ讃岐東南ハ阿波南ハ土佐西北ハ海に至る中に十四郡あり

(二)地勢 海岸二百里佐田御崎西に出で、北ハ内海に臨

ミ西ハ九州島に對して其南隅ハ大洋ニ向ふ

(三)島 東北海中に大島、大三島、伯方島等の諸島あり

(四)岬 國の西北端と佐田岬と云ふ

(五)山 石鎚山ハ土佐に跨がり瓶森山其東に對峙を高

瀑ハ兩山の嶽陰より發し直下一千三百尺幅三

百尺下流十里にして海に入る東方に別子山の

銅坑あり

(六)川 肱川ハ源を土佐の界ある山中に發し西北流

て海に入る舟楫の便あり重信川ハ南方より發

し支流數派を分ち大に灌漑に資す一水石鎚山

の西麓より發して土佐に入る之を仁淀川とす

(七)都邑 松山ハ重信川の北ニ在りて人口凡二萬九千市

街繁盛愛媛縣廳あり之に亞ぐを宇和島今治と

す松山の東北に道後の温泉あり景行天皇の行幸したまひしより其名殊に著る

(ハ)物産 物産ハ塩、砥石等あり

土佐國

(一)境界 西北ハ伊豫東北ハ阿波南ハ海に至る中に七郡あり

(二)地勢 室戸、蹉跎の兩岬南洋に並び出で、大灣を抱く

(三)岬 國の西南端を蹉跎岬と云ひ東南端を室戸岬と云ふ岬角絶壁にして亂礁多し

(四)山 矢筈山ハ北方に聳ゆる高山にして其東北より手

筈山あり山勢峻拔して伊豫の石鎚山と遙々對峙し北に在ると龜森山と東にあると三滝山といふ

(五)川 渡川ハ源を北方に發し西部を貫流して海に入るる仁淀川ハ伊豫より來り國の中央を貫き東南流して海に入る共に年魚の産あり一水龜森山の南麓より發し東流して阿波に入る之を吉野川とす

(六)都邑 高知ハ南方瀕海の地仁淀川の東に在りて人口凡三萬七千市街繁盛高知縣廳あり

(七)物産

物産ハ木材、紙類、鯨節、珊瑚樹等あり

西海道

一、位置及

西海道ハ南海道の西に位す中に十二國あり曰

國名

ハく筑前、筑後、豊前、豊後、肥前、肥後、日向、大隅、薩摩、
壹岐、對馬、琉球、

二、地勢

一帯の山脈、山陰、山陽の間より來り筑豊を經南
折して阿蘇霧島の數峯、肥後、日向の間に盤踞し
琉球群島に至る河の大あるものを筑後川とす
筑前の西北に在る海を玄海灘と云ひ肥前の南
肥後の西に在るを天草洋と云ひ肥前の東、筑後、

三、海灣

四、地味

肥後の西に在るを筑紫海と云ひ日向の東に在
ると日向洋と云ひ薩摩、大隅の間は在るを鹿兒
島灣と云ふ

筑後川以西ハ地味最も豊饒にして米穀に適し
肥後之に亞ぐ日向、大隅、薩摩、對馬ハ一般に五穀
に適せず

五、漁業

瀕海の地ハ漁業頗る盛にして就中鯨獵ハ肥前
と最とす

六、氣候

東北の諸國ハ氣候概四國に同し南するに従ひ
漸く暖くに琉球に至れば温燠にして終歲霜雪

と見ず却て二月の中旬櫻花の満開を見る

筑前國

(一)境界 東ハ豊前南ハ豊後、筑後、肥前西及北ハ肥前及海に至る中に十五郡あり

(二)地勢 土地三方に分れて正北の海上を玄海灘と云ふ

(三)山 竈門山ハ南方に峙ち山勢雄偉五水十二窟あり

東に聳ゆるを馬見山といふ國中の山林ハ松杉の良材を産す

(四)川

千年川ハ豊後肥後の山間より來り南境を流れて筑後に入り筑後川とある遠賀川ハ筑後川よ

亞げる大河にして源を東南より發し赤池川を合せて海に入る漕漑運輸兩ながら其利を得鯉魚の産亦多し

(五)都邑

福岡ハ西北瀕海の地に在りて人口九二萬二千市街繁盛福岡縣廳あり那珂川を隔て、相連ある市街を博多とす亦繁盛にして古來有名の良港あり其海濱ハ蒼松一帶箱崎松原生松原等の勝地あり

(六)物産

物産ハ米穀菜種唐織帶蠟燭等あり
筑後國

(一)境界 東ハ豊後西ハ肥前南ハ肥後北ハ筑前西南ハ海に至る中に十郡あり

(二)地勢 東南ハ山多きも筑後川近傍は平坦あり

(三)山 御前嶽ハ豊後に跨がる高山よりて高良山ハ中央に在り山中杉檜の良材に富めり

(四)川 筑後川ハ豊後より來り東北筑前を界し北方を貫き更に肥前の界に沿ひ西南流して海よ入る此川ハ西海第一の巨川にして筑紫次郎の称あり其南に在るを矢部川とす此二川ハ共に運輸灌漑の利ありと雖も氾濫の患なきこと能ハす

産する所鯉鱒魚等あり

(五)都邑 久留米ハ筑後川の南岸に在りて市街繁盛あり之に亞ぐと柳川とす

(六)物産 ハ米穀菜種茶紙蠟等あり

豊前國

(一)境界 東南ハ豊後西ハ筑前東北ハ海に至る中に八郡あり

(二)地勢 群山其南を圍み北ハ赤間關より周防灘に向ふ

(三)岬海 國の東北端を部崎とし正北を速鞆崎とす長門と一海峡を夾む之を速鞆瀬戸と云ふ潮勢急激

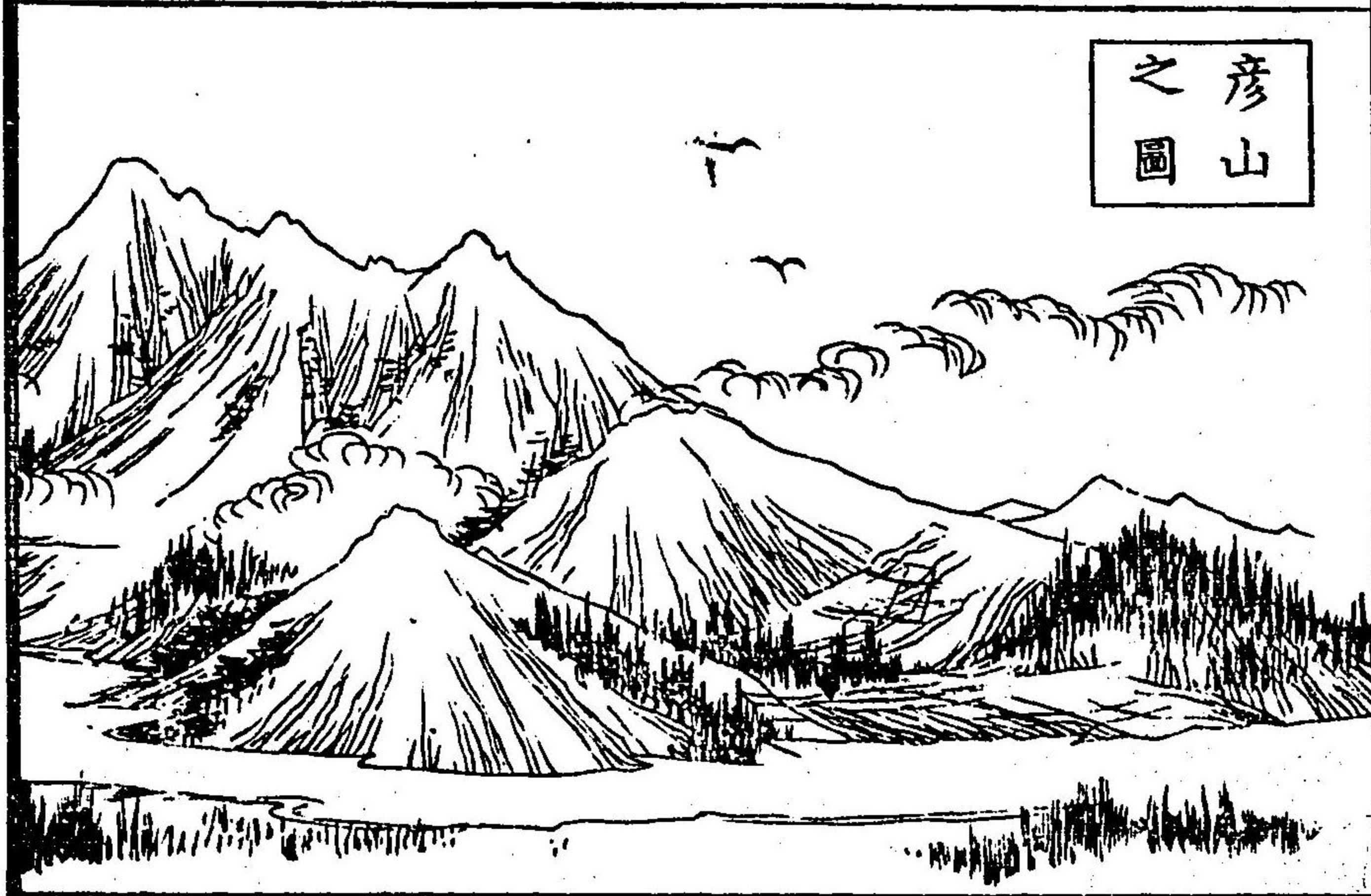
(四) 山

にいて舟行甚だ險あり
彦山ハ南隅に聳ゆる高
山にいて其脈豊後筑前
に亘る山中杉の良材と
産す

(五) 川

山國川ハ源を彦山に發
東南に赴き北に流れ
て海に入る此所山水秀
絶にいて所謂耶馬溪と
ハこれあり驛館川ハ東

彦山
之圖



(六) 都邑

南の諸水を集め北流
て海に入る
中津ハ山國川河口の東
に在りて市街繁盛あり之に亞ぐと小倉と十繫
泊の便あり



(七) 物産

物産ハ小倉織硯石生蠟等あり
豊後國

(一) 境界

郡數

(二) 地勢

東北ハ海南ハ日向西ハ肥後筑後筑前北ハ豊前
に至る中ハ八郡あり
九州島の東北端よて西南兩境ハ山岳殊々深し

(三) 岬
中央も連山相列りて水流ハ東西に分れ流る
関崎ハ國の東端より伊豫の佐田岬と相對す
其間舟行甚だ難し

(四) 山
祖母嶽ハ日向の界に聳之由布山ハ中央に峙つ
形似を以て筑紫富士と云ふ鶴見の噴火山其北
に在りて硫黄を産す

(五) 川
三隈川ハ二源あり國の西方及肥後より發し西
流して筑前筑後の間に入る之を千年川といひ即
ち筑後川の上流あり東に大野大分等の諸川あり

(六) 都邑
大分ハ大分川河口の西に在りて人口凡一萬一
千市街繁盛大分縣廳あり之に亞ぐを臼杵といひ
繫泊の便あれども落潮ハ大船入り難し
(七) 物産
物産ハ紙類、生蠟、檀等あり

肥前國

(一) 境界
東ハ筑後北ハ筑前及海西南及西ハ海に至る中
に十一郡あり

(二) 地勢
正西より出で、三面に海を受け島嶼港灣多し

(三) 島
西海中より五島あり中通島宇久島奈留島久賀島
及福江島とす鯨獵頗る盛なり北より鷹島福島あり

(四) 山

り西より大島針尾島あり西北に大島平戸島あり
多良嶽ハ南方に聳ゆる高山にして温泉嶽ハ其
南半島の中央に聳ゆる噴火山あり

(五) 川

川上川ハ北方の諸流を湊め南流して海より入る
松浦川ハ中央より發し北流して海より入る
川ハ筑後川より來り兩國を界して海に入る

(六) 都邑

長崎ハ國の西南部に在りて人口九三萬九千市
街繁盛長崎縣廳あり長崎港ハ五港の一にして
外國巨市場中古來有名の良港にして殊に神戸
大坂と日々漁船の往來ありて交通頗る便利あり

(七) 物産

り佐賀ハ筑紫海の北岸に在りて人口九二萬六
千市街亦繁盛佐賀縣廳あり
物産ハ米穀烟草陶器石炭等あり
肥後國

(一) 境界
郡數

東及南ハ豊後日向薩摩北ハ筑後豊後西ハ海に
至る中に十五郡あり

(二) 地勢

九州中の大國にして東南ハ山岳相重あれども
中央ハ平野相亘れり西ハ天草群島並び列る

(三) 島

天草島ハ西南海中に在り其大なるもの東に上
島あり西に下島あり下島の西南に牛深港あり

四山

國中第一の良港にして島中に石炭坑あり
阿蘇山ハ東北に聳ゆる大嶽にして総べて五嶽
あり其中嶽ハ噴火山にして硫黄の採出多し
球摩川ハ源を東境に發し迤邐國中を貫流して
海に入る水流矢の如く激瀨三十三所あれども
能く舟楫を通じ白川も亦東境より發し西流し
て海に入る運輸の便灌溉の利あり

五川

六都邑

熊本ハ白川下流の北に在りて人口九四萬四千
市街繁盛熊本縣廳あり此地ハ我が國中最も堅
固なる城堡あるを以て著名あり其北六里に山

七物産

鹿の温泉あり浴場の清潔あること西海に冠た
り八代ハ熊本の南に在りて内海の咽喉に當り
繫泊の便あり其海上ハ毎秋一夜火光大に現る
延袤數里状ら連珠の如し之を不知火と云ふ亦
奇觀あり

日向國

一境界
郡數

東南ハ海西ハ肥後大隅薩摩北ハ肥後豊後に至
る中に十郡あり

二地勢

全國概山谷にして土地頗る廣きも村里甚だ少

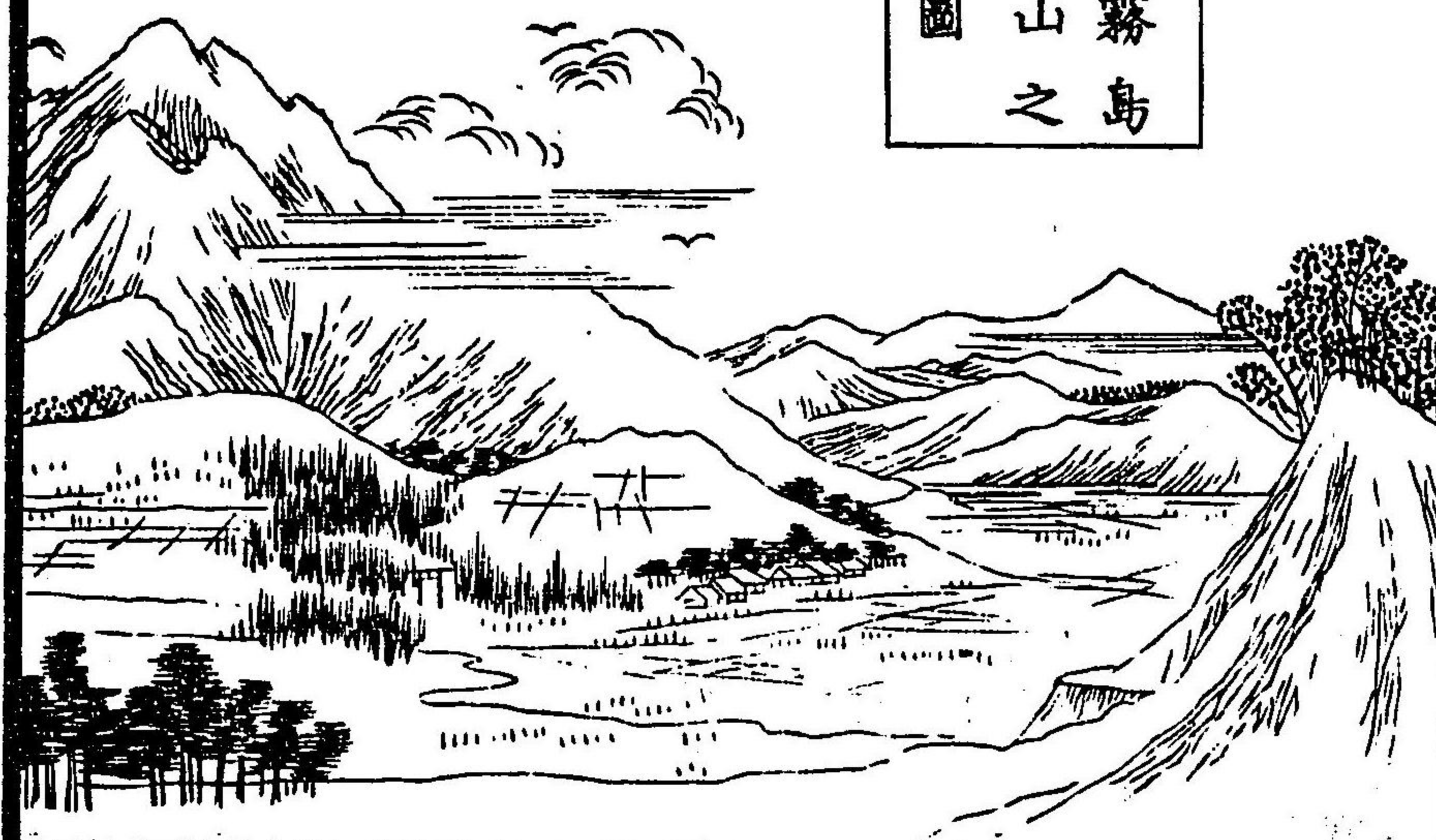
(三) 山

霧島山ハ大隅に跨がる
噴火山にして東西二峯
に分るる櫓木及硫黄の
産あり

(四) 川

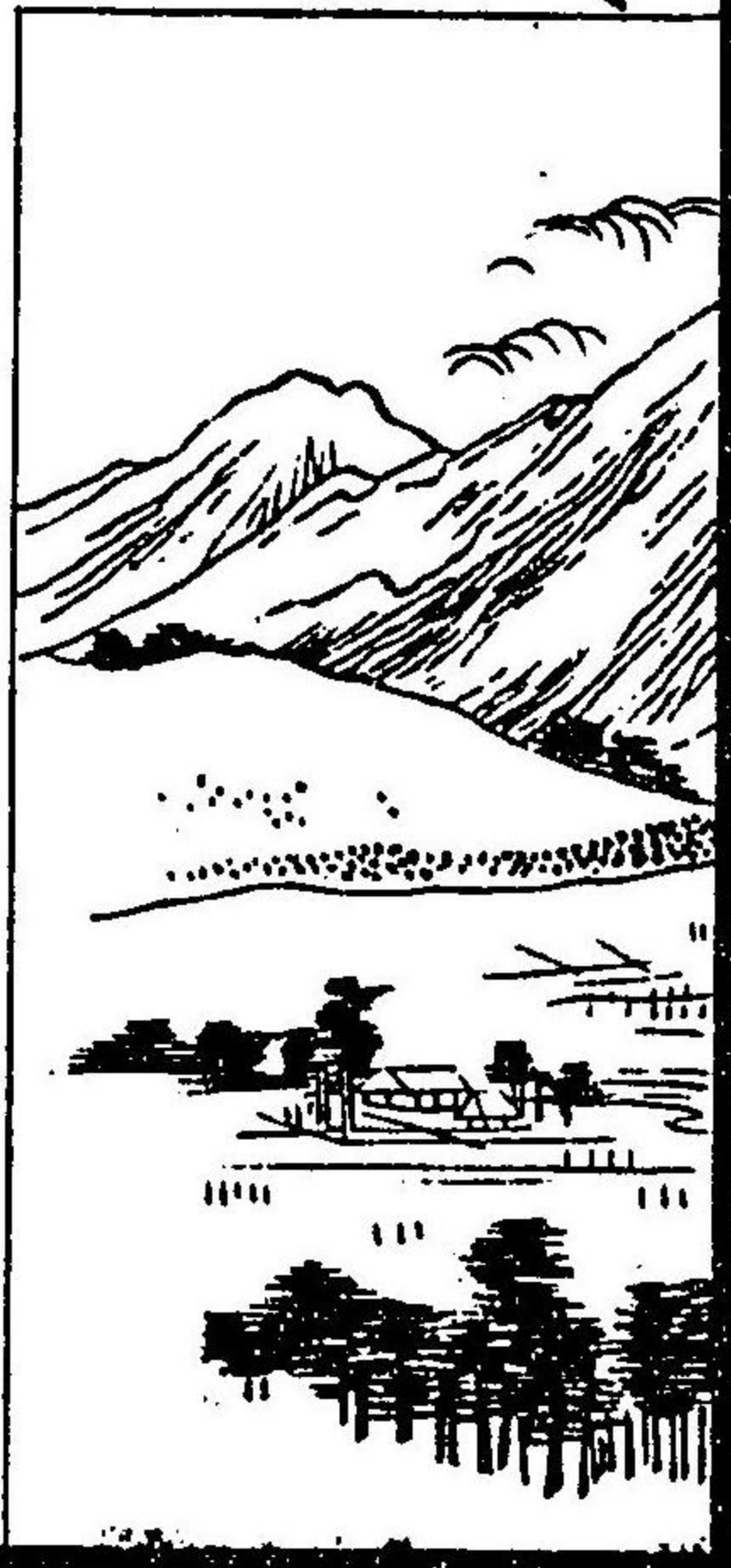
大淀川ハ二源あり一ハ
西南隅より一ハ肥後よ
り發し綾南綾北の諸川
と合せ東南流して日向
洋よ入る舟楫の便捕魚

霧島山之圖



(五) 都邑

の利あり北に五箇瀬川
美々津の諸川あり
宮崎ハ大淀川下流の北
に在りて人口僅に六千宮崎縣廳あり之に亞ぐ
と延岡及都城とす細島ハ美々津川の北にあり
て繫泊の便あり



(六) 物産

物産ハ紙類、生蠟、木材等あり

大隅國

(一) 境界
(二) 郡數
地勢

東西北ハ日向、薩摩南ハ海に至る中に九郡あり
南半國ハ大なる半島にして西ハ内海中に櫻島

あり

(三)島 鹿兒島灣中に櫻島あり南海中に種子島屋久島大島徳之島沖永良部島等あり

(四)岬 佐多岬ハ國の西南端より西海道の極南なり岬端ハ絶壁數十丈怒濤迅急よて舟行甚だ危険あり

(五)山 高隈山ハ中央に聳え國見嶽ハ東南隅に峙てり櫻島嶽ハ櫻島の中央に屹立せる火山よりて八重嶽ハ屋久島に峙てる高山あり此山ハ四時雪と戴き海上數里にして之を望むべし

(六)川、都邑 新川ハ源と霧島山に發し南流して鹿兒島灣に入る河口を國府とす

(七)物産 物産ハ烟草、甘薯、縞紬、縞木綿等あり
薩摩國

(一)境界 東ハ大隅日向及海北ハ肥後西南ハ海に至る中に十三郡あり

(二)地勢 此國も亦半島よりて南ハ大隅と鹿兒島灣を抱く南端ハ兩岬並びて其海上ハ島嶼多し

(三)島海 長島ハ西北海中に在りて肥後の天草島と接せり其西南に甕島あり又開聞岬の西南海中に七

島あり其硫烟と噴くものと硫黄島口之島中之島及諏訪瀨島とす

(四) 岬 國の極南端と開聞岬と云ひ西南端を野間岬と云ふ

(五) 山 開聞嶽ハ開聞岬の北に峙ち紫尾山ハ北境に聳ゆ

(六) 湖 川内川ハ二源あり日向及肥後より發し迤よ西南に流れて海に入る池田湖ハ東南隅に在り

(七) 都邑 鹿兒島ハ鹿兒島灣の西北に在りて人口九五萬四千市街繁盛鹿兒島縣廳あり此地ハ西海中

も人口多き都邑にして繫泊の良港あり

(八) 物産 物産ハ陶器、烟草、疊表、馬等あり
壹岐國

(一) 境界 肥前の西北七里餘に在りて四方皆海あり中に二郡あり

(二) 地勢 肥前の正北なる大島にして周回大約三十五里

(三) 山川 魚釣山ハ北出の岬端に在りて海中に孤立せるが如く谷合川其南を流る

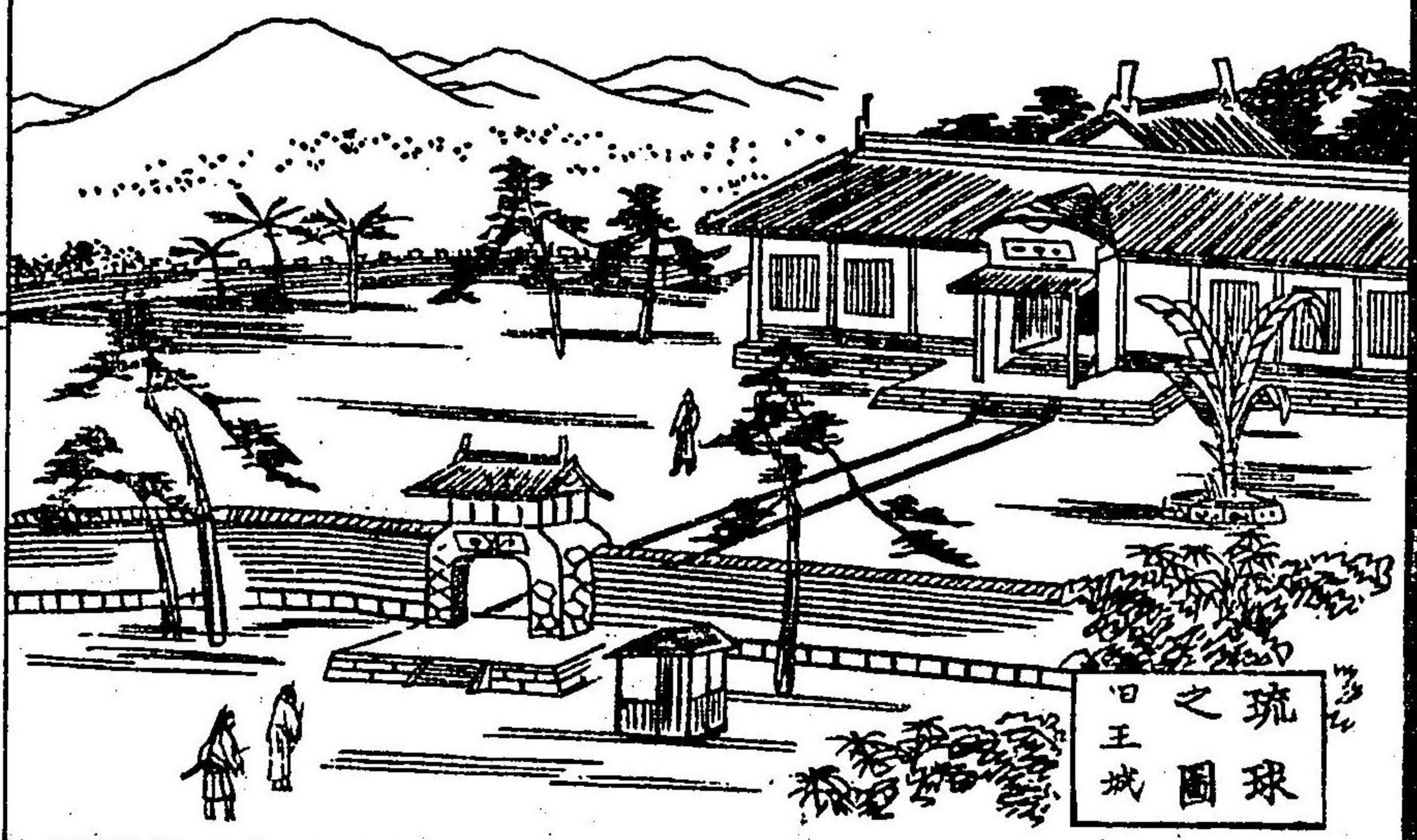
(四) 都邑 勝本ハ西南瀕海の地にして碇泊の便あり

(五) 物産 物産ハ鯨魚介等あり

對馬國

- (一)境界 壹岐の西北十二里餘にありて北に在ると下島と南に在ると上島とす中に二郡あり
- (二)地勢 日本海の西口に當りて朝鮮國と海峡を夾めり
- (三)岬 鰐浦岬ハ國の北端よりて西南朝鮮の釜山浦に對し烟火相望むべし
- (四)山川 三嶽ハ下島の西に在り佐護川源を山中に發し西北流して海に入る
- (五)都邑 嚴原ハ東南瀕海の地よりて繫泊の便あり淺茅浦ハ上島下島の間よりて港灣多く中に島山島

- (六)物産 あり
物産ハ楮實陶土等あり
- 琉球國
- (一)境界 薩摩の西南大約一百三十六里に在り數多の島嶼を合せて國と為す其大なるものと沖繩島とす先島の群島其南に羅列して臺灣に對す中に四十九間切あり



日本地理概観 卷之三

四十八

琉球國

(二) 島

先島群島中大なるものと宮古島石垣島八表島とす

(三) 岬

國頭崎ハ沖繩島の極北端にして船舶の鹿兒島より至るもの皆之と標的とに

(四) 山川

佳楚嶽ハ沖繩島の西北に聳之辨嶽其西南に在り安里川其麓に發し西流して海よ入る

(五) 都邑

那覇ハ沖繩島の西南瀕海の地にして人口九一萬五千市街繁盛沖繩縣廳あり此地亦繫泊に宜し其東五十町と首里とす市街繁盛舊の琉球王城の地として樓閣の制支那に倣ふ

(六) 物産

物産ハ甘藷泡盛砂糖綿布等あり

日本地理提綱卷之二終

明治二十
年二月廿
四日版權
免許同年
五月出版

著者

廣島縣士族

佐久間剛藏

神田區小川町五番地寄留

出版人

東京府士族

龜谷竹

神田區金澤町拾壹番



賣弘

東京

大坂

柳原喜兵衛
岡島真七
梅原龜七
鹿田静七
石川治兵衛
柳河梅次郎
水野慶次郎
吉川半七
石塚徳次郎
牧野善兵衛

定價金拾圓

稟准

東京片原社

明治十四年之冬以
後製本以此紙為証



